



## 平成29年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月9日

上場取引所 東

上場会社名 アゼアス株式会社

コード番号 3161 URL <http://www.azearth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 良

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務経理部部长 (氏名) 羽場 恒彦

TEL 03-3865-1311

四半期報告書提出予定日 平成28年9月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年4月期第1四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第1四半期	2,065	△6.1	△7	—	△5	—	△4	—
28年4月期第1四半期	2,200	△5.7	△50	—	△47	—	△25	—

(注) 包括利益 29年4月期第1四半期 △39百万円 (—%) 28年4月期第1四半期 △6百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第1四半期	△0.71	—
28年4月期第1四半期	△4.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第1四半期	7,663	—	5,078	—	66.3	—
28年4月期	7,710	—	5,175	—	67.1	—

(参考) 自己資本 29年4月期第1四半期 5,078百万円 28年4月期 5,175百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年4月期	—	—	—	—	—
29年4月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,783	3.9	△11	—	△11	—	0	△95.1	0.14
通期	10,073	△0.6	115	45.7	120	31.4	78	△27.0	13.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年4月期1Q	6,085,401 株	28年4月期	6,085,401 株
29年4月期1Q	343,096 株	28年4月期	343,096 株
29年4月期1Q	5,742,305 株	28年4月期1Q	5,934,376 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(2) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用環境に改善が見られ、引き続き緩やかな回復傾向にあるものの、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化、英国のEU離脱問題の影響が懸念されるなど、不安定な状況がみられ、急激な円高や株安が進行し、景気は依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境下、当第1四半期連結累計期間においては、主力事業であります防護服・環境資機材事業においては、増収増益となりましたが、たたみ資材事業、アパレル資材事業においては、引き続き減収傾向にあるため、営業体制の見直しを行い、利益確保に注力しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,065百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業損失は7百万円（前年同四半期は営業損失50百万円）、経常損失は5百万円（前年同四半期は経常損失47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失25百万円）となり減収増益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

防護服・環境資機材事業におきましては、当社の強みであるタイベック®防護服を新たな成長軌道に乗せるべく、防護服が使われる様々な分野におきまして、販売に注力してまいりました。この結果、売上高は936百万円（前年同四半期比0.9%増）、セグメント利益（営業利益）は55百万円（前年同四半期比11.3%増）となり増収増益となりました。

たたみ資材事業におきましては、引き続き需要の低迷が続いているため、当第1四半期連結累計期間初めより営業体制の見直しを行い、利益確保に注力しました。その結果、売上高は304百万円（前年同四半期比10.9%減）でしたが、セグメント利益（営業利益）は10百万円（前年同四半期比274.2%増）となり、減収増益となりました。

アパレル資材事業におきましては、一部取引先の大幅減産の影響もあり減収を余儀なくされましたが、たたみ資材事業同様に、当第1四半期連結累計期間初めより営業体制の見直しを行い、利益確保に注力しました。それにより売上高は732百万円（前年同四半期比9.6%減）、セグメント利益（営業利益）は38百万円（前年同四半期比65.2%増）となり、減収増益となりました。

なお、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用は89百万円であります。

（注）「タイベック®」は、米国デュポン社の登録商標です。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、5,718百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が173百万円減少、現金及び預金が50百万円減少し、商品及び製品が174百万円増加したためであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、1,945百万円となりました。これは、主として減価償却等により有形固定資産が17百万円減少し、保有株式の株価下落による投資有価証券の減少等で投資その他の資産が9百万円減少したためであります。

この結果総資産は、前連結会計年度末に比べて46百万円減少し、7,663百万円となりました。

#### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、2,002百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が123百万円増加し、未払法人税等が42百万円減少したためであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、582百万円となりました。これは、主として社債が40百万円減少、退職給付に係る負債が7百万円減少したためであります。

#### （純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、5,078百万円となりました。これは、主として配当と親会社株主に帰属する四半期純損失で利益剰余金が61百万円減少し、為替換算調整勘定の減少等によりその他の包括利益累計額が35百万円減少したためであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月期の連結業績予想につきましては、平成28年6月10日に公表いたしました連結業績予想に変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

### (2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、役員の退職慰労金の支払に充てるため、内規に基づく期末の要支給額を役員退職慰労引当金として計上しておりますが、役員報酬制度の見直しの一環として、役員退職慰労金制度を廃止することとし、平成28年7月27日開催の第75期定時株主総会において、当社取締役及び監査役に対して退任時に在任期間に応じた功労加算金を含めた退職慰労金の打切り支給を行うことを決議いたしました。

なお、その具体的な金額、方法等は、取締役については取締役会に、監査役については監査役の協議にそれぞれ一任することとなっております。

このため、同株主総会終結時までの在任期間に応じた要支給見積額を固定負債の「役員退職慰労引当金」に計上しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,784,758	1,734,401
受取手形及び売掛金	2,522,667	2,348,810
電子記録債権	74,241	87,736
商品及び製品	1,054,030	1,228,424
仕掛品	2,886	4,972
原材料	156,047	146,511
差入保証金	-	80,000
その他	157,472	105,719
貸倒引当金	△14,568	△18,290
流動資産合計	5,737,536	5,718,285
固定資産		
有形固定資産	1,524,174	1,507,027
無形固定資産	122,211	121,312
投資その他の資産		
投資有価証券	163,505	151,931
保険積立金	101,507	98,790
その他	74,373	77,477
貸倒引当金	△13,307	△11,163
投資その他の資産合計	326,079	317,035
固定資産合計	1,972,464	1,945,375
資産合計	7,710,001	7,663,661
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,245,182	1,369,120
電子記録債務	233,922	247,960
短期借入金	13,700	13,700
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	75,000	75,000
未払金	45,860	48,414
未払法人税等	49,503	7,256
賞与引当金	56,300	36,200
その他	106,706	125,316
流動負債合計	1,906,175	2,002,968
固定負債		
社債	155,000	115,000
長期借入金	187,500	187,500
退職給付に係る負債	177,499	169,522
役員退職慰労引当金	108,320	110,500
固定負債合計	628,319	582,522
負債合計	2,534,494	2,585,490

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	887,645	887,645
資本剰余金	1,094,103	1,094,103
利益剰余金	3,266,591	3,205,081
自己株式	△196,940	△196,940
株主資本合計	5,051,399	4,989,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,846	22,754
繰延ヘッジ損益	-	1,582
為替換算調整勘定	93,261	63,943
その他の包括利益累計額合計	124,107	88,280
純資産合計	5,175,506	5,078,170
負債純資産合計	7,710,001	7,663,661

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)
売上高	2,200,402	2,065,318
売上原価	1,817,622	1,676,661
売上総利益	382,779	388,656
販売費及び一般管理費	433,735	396,364
営業損失(△)	△50,956	△7,707
営業外収益		
受取利息	207	180
受取配当金	2,509	1,834
受取賃貸料	120	-
その他	1,208	1,294
営業外収益合計	4,045	3,309
営業外費用		
支払利息	650	623
保険解約損	-	701
その他	278	21
営業外費用合計	929	1,346
経常損失(△)	△47,840	△5,744
特別利益		
固定資産売却益	8,247	-
特別利益合計	8,247	-
特別損失		
固定資産除却損	31	-
減損損失	37	93
投資有価証券評価損	526	-
ゴルフ会員権評価損	-	452
特別損失合計	594	546
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,186	△6,290
法人税、住民税及び事業税	2,883	3,736
法人税等調整額	△17,134	△5,941
法人税等合計	△14,250	△2,204
四半期純損失(△)	△25,936	△4,086
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,936	△4,086

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日)
四半期純損失(△)	△25,936	△4,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,746	△8,091
繰延ヘッジ損益	-	1,582
為替換算調整勘定	4,903	△29,317
その他の包括利益合計	19,649	△35,827
四半期包括利益	△6,286	△39,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,286	△39,913
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年5月1日 至 平成27年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	928,948	341,641	810,543	2,081,134	119,267	2,200,402	—	2,200,402
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	427	—	721	1,149	45,374	46,524	△46,524	—
計	929,376	341,641	811,265	2,082,284	164,642	2,246,926	△46,524	2,200,402
セグメント利益 又は損失 (△)	50,074	2,756	23,480	76,311	△26,933	49,378	△100,335	△50,956

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△792千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△99,542千円であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年5月1日 至 平成28年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	防護服・ 環境資機材	たたみ 資材	アパレル 資材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	936,860	304,251	732,530	1,973,641	91,676	2,065,318	—	2,065,318
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	348	53	1,241	1,643	32,039	33,682	△33,682	—
計	937,209	304,304	733,771	1,975,285	123,715	2,099,001	△33,682	2,065,318
セグメント利益 又は損失 (△)	55,752	10,316	38,785	104,854	△21,932	82,922	△90,630	△7,707

(注) 1 「その他」の区分は中国子会社であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引に関わる調整額△959千円、及び、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用△89,670千円であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。